

第5回 一宮駅周辺地区ウォークブル推進事業に係る対話型説明会 議事概要

1. 日時・場所

2025年1月30日（木）14:00～15:00

一宮市役所本庁舎 11階 1101会議室

2. 出席者

参加者 19名

（アドバイザー）株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役 西村 浩 氏

（ファシリテーター）錦二丁目エリアマネジメント株式会社 名畑 恵 氏

（事務局）一宮市まちづくり部都市計画課

3. 次第

（1）本日の説明会について

（2）11月19日（火）、11月23日（土）に開催された対話型説明会における意見を踏まえた検討結果について

（3）意見交換

4. 議事概要

- ・スライドに沿って今までの検討内容及び整備方針について説明を行った。
- ・市の整備方針についての意見交換を行った。

5. 主な意見

（参加者）

○銀座通りの整備方針について

- ・道路空間再編には反対だったため、ほっとしている。
- ・銀座通り沿道の事業者は場所を借りているだけの人もおり、無関心の人が多い。
- ・地下駐車場の老朽化対策工事ありきで、議論をしても決まらないから今回の方針になったかと思う。
将来のためには思い切った姿になった方がいいと思っていたが、むなしさを感じる結論である。

○銀座通り整備後の姿について

- ・自転車と歩行者が混在しており危ないと感じるので、動線をわけるなど安全対策を行ってほしい。
- ・銀座通りは中央分離帯が広く、横断歩道を一度で渡り切れない人もいるので配慮してほしい。
- ・本町通りや伝馬通りのように屋根やアーケードを設置してほしい。

○地下駐車場整備について

- ・地下駐車場の老朽化対策工事にあわせて、利便性の向上なども行うのか。
（事務局）利便性向上も含めて様々な改善を進めていきたい。

○その他

- ・参加者が少なく、広報がどのように行われたか疑問である。
（事務局）沿道エリアへの回覧や、市ウェブサイト、SNSも活用して広報を行った。
（アドバイザー）行政だけの広報は限界があり、市民の関心が高いまちでは、市民が仲間など参加者を連れてくることが多い。
- ・本町通りはどうなるのか。
（事務局）引き続き取組みを行っていく。

（ファシリテーター）

- ・今回、市の方針が示され大規模な道路空間再編は行わないこととなったが、道路空間再編に賛成だった方の意見は今までの記録にも残っており、議論は意味のあるものだった。賛成だった方の意見は、ハード面の変化以外のソフト面の検討において、未来の姿に反映する必要がある。

（アドバイザー）

- ・今回、今まで皆さんからいただいた意見が反映され、大規模な道路空間再編は実施しない、ハードの面での大きい変化はないという方針が決定された。つまり計画設計や改修できない期間のことを考慮すると20年は今の姿のままで行くということ。次は現状をどのように使えば、どのようなまちを次の世代に残せるかという前向きな議論をしていかなければならないため、皆さんも積極的に協力をいただきたい。

6. まとめ

- ・地下駐車場の老朽化対策にあわせ、数年中に大規模な空間再編を行うことは困難とし、現在の空間構成のまま歩道部について最大限に利活用していくためのデザインやマネジメント方針の議論を進めるという方向性を示した。